

よこし

広報

- おもな内容—
- 1. 防ごう年末年始の交通事故 (P1)
 - 2. 雪対策にご協力を (P2)
 - 3. LPGを正しく安全に使いましょう (P3)
 - 4. 県立高校亀田地区に正式決定 (P3)
 - 5. ひろば (P3)
 - 6. 多様な文化祭行事 (P4)



沢海渡船

公有地拡大法が改正

特定の土地や一定面積以上の土地売買は
契約前に届出を規定 (48-12-1から適用)

この運動は、より正しい交通ルールを身につけることによつて、冬期および年末年始における、歩行者、飲酒運転滑走などによる交通事故の防止を重点として、関係機関や団体が推進力となって、広く地域、職域に交通安全活動を展開し、交通事故の絶滅を画することを願っています。

雪国の冬は、道路の積雪や凍結のため、スリップしたり予期せぬ方へハンドルをとられたり、視界が悪くなるなどドライバーにとっては一番いやな神経の休まらぬ季節でもあります。又年末年始は、生活環境の変化から極度の疲労や心のゆるみを伴うこともあって、一層自重と注意が必要とくに次の点に注意し、交通事故を防ぎましょう。

- 凍結道路では、ふだんのスピードの10〜20km以上減速し、40km以内で運転をすること。
- 車間距離は、ふだんの2倍以上とり時速50kmでは50m以上とすること。
- 急発進、急加減速、急ブレーキ、急ハンドルはさけること。
- 路肩の近くは、転落の危険があるので通行をさげること。
- 長時間の路上駐車をしないこと。(降雪のときは除雪の支障となる)
- 歩行者、自転車乗りのそばを通るときは1〜2mの間隔をとること。
- 冬期間の運転には、タイヤチェーン、スコップ、むしるなどを携行して、いざというときの用意をしておくこと。

現在の公有地拡大法は、市街化区域の推進に必要となる土地を確保するための一つの制度です。あなたが都市計画区域内の先買い制度による土地を有償で譲渡しようとするときは、契約を結ぶ前にそのことを都道府県知事に届ける必要があります。

この改正は、この法律が改正された昭和48年12月1日から都市計画区域全域の土地の取引について

- 道の区域、都市公園を設けずべき区域等に所在する土地。
- 新たな市街地の造成を目的とする土地区画整理事業で都道府県知事が指定し、公告したものを施行する土地。
- 都市計画法の施行区域内に所在する土地。
- 新都市圏整備事業の施行区域内に指定された土地。
- 国、地方公共団体その他法令で定める先買権の適用対象となるとき。
- 都市計画施設、取用連絡事業等のために譲渡される土地。
- 市街化区域以外の土地は五千㎡以上の土地。
- 市街化区域に所在する土地は五千㎡以上、市街化区域外に所在する土地は二万㎡以上とする。
- 市街化区域に所在する土地は、次に掲げる場合を除き、届出を必要としません。
 - ①国、地方公共団体その他法令で定める法人等が売買の当事者であるとき。
 - ②文化財保護法又は都市計画法による先買権の適用対象となるとき。
 - ③都市計画施設、取用連絡事業等のために譲渡される土地等。

都市計画法の開始許可を受けた区域の土地、経過期間を満了して譲渡制限期間を満了する日までの間に譲渡する土地、面積が三百㎡未満のとき、農地を農地として譲渡する土地、詳細については企画課にお問い合わせ下さい。

こころして防ごう
冬期年末年始の交通事故

松石橋

石灰岩の崖面が滑り落ちてきた山橋。橋の両側には松の木が並び、松の木が倒れてきた山橋の両側には松の木が並び、松の木が倒れてきた山橋の両側には松の木が並び...

マドリッドへはいると予想していたよりは落着いた感じでした。新しい街づくりが見られ物価も安く、暮し易い感じが、名物の闘牛場では、何回、何匹も出しているのを見て、非常に面白いと感じました。特に私たちが来たのは、正視できないほどで、国民性の違いを感じておられました。当然、さすがにフアンゴのギターはその調子と共に素晴らしいものでした。

古い歴史を留めているペリの市街は、そこを歩いている人も話のように洗練された感じでした。

一か月間休ませて貰って、ヨーロッパを廻ってきた僕を、やはり日本が、住みやすい場所か、一番いいなと改めて感じています。